

インドネシア教育大学と双方向の異文化理解FW



政治・経済・文化・歴史等についての事前授業を行ったうえで、現地バンドンのインドネシア教育大学の寮に滞在し、地元学生との交流、企業や高校訪問を行うインドネシアフィールドワーク。

授業内では、お互いの国に関することや、大学生の過ごし方に関するポスタープレゼンを実施し、文化の違いを感じる一方で、英語というツールを使うことでコミュニケーションが取れることを改めて実感。

CUBEで学んできた国際情勢や社会情勢の知識を実地に照らして体験することで、知識と実体験とが結びつき、考え方や立場の違う方々への理解も深まります。また、低年次から、海外での実践的な体験ができ、その後のCUBEでの学びにも大きな刺激を与えます。



POINT

- ① 現地インドネシアの大学とコラボした学び
- ② 教室で得た「知識」を現地で実体験
- ③ 低年次から異文化の人々と交流することで、グローバルな感覚や視野を身につける



さらに詳しい情報は[コチラ](#)から

